

学校名	西城紫水高等学校
所在地	広島県庄原市西城町西城345
HP	https://www.saijyoshisui-h.hiroshima-c.ed.jp/
令和7年度 交流内容	<p>【異文化交流】 ◎年間で2回実施 第1回：令和7年7月10日（木）1時間程度（15：20～16：10）本校生徒59名参加 広島県国際課の国際交流員（メキシコ出身）の方による講義があり、地元メキシコの有名な観光スポットの紹介や祝日、実際に通っていた高校での生活、食文化、日本とのつながりなどについてお話しいただいた。また、メキシコの伝統的な遊び（アクティビティ）も紹介していただいた。さらに、生徒からの質問（母国での学びの違い、将来に役立つ点、留学の目的など）に対するやり取りも行われ、メキシコという異文化への理解を深めるとともに、さらなる興味・関心を喚起する機会となった。</p>   <p>第2回目：令和7年11月6日（木）15:20～16：10 1時間程度 本校生徒59名参加 モンゴルとベトナム出身の留学生2名をお招きし、身近なアジア圏でありながら、あまり馴染みのないそれぞれの国に対する知識を深め、自国との差異を考える視点を養うことを目的とした。自国の歴史や文化の紹介、留学についての動機や現在学んでいること、日本での生活において困ったこと等をスライドとともに講義をしていただいた。また、クイズや紙コップを使ったゲーム等のアクティビティをして楽しく交流を行った。</p>

2 回目の異文化交流の様子



【オンライン国際交流】

①オリエンテーションプログラム 10月21日(火) 15:20-16:10 (50分)

②オンライン国際交流授業プログラム 10月30日(木) 15:20-16:10 (50分)

参加生徒 59名

1回目：オリエンテーションで、写真を見て異文化を見る視点を知ること、自分の経験や考え方と「同じ/違う」の視点で物事を捉える練習をし、その中から「なぜ」を見出す練習をした。実際に同世代の発表動画を視聴し、考え方や物事の捉え方についての実践をした。

2回目：実際にインドネシアの高校生とのオンライン交流を実施。世界の同世代からの自国の社会問題（ゴミ問題）についてのプレゼンテーション発表を聞き、私たちの住む日本も同様の問題を抱えているという共通認識を持つことができた。その後、英語を使って意見交換をし、お互いに理解を深めた。

実際のオンライン交流の様子。



【姉妹校との交流】

平成 29 年度まで他校と共同でカナダ語学研修を実施し、本校生徒と引率教諭が参加し姉妹校訪問や授業に参加するなどの交流を行っていた。令和 2 年度も研修実施予定であったが、新型コロナの感染拡大により、学校の休校等で交流が中止となった。それ以降交流はなく、令和 7 年度も交流を再開できなかった。



アルダグローブセカンダリースクール
(カナダ)



西城紫水高等学校
(庄原市)

今後の
交流予定

令和 8 年度

【異文化間協働活動】

第 1 回目：9 月頃 全校生徒が参加

国際交流員や留学生との交流を実施予定。留学生の自国の紹介や伝統的な遊びなどで交流を行う。

第 2 回目：11 月頃 全校生徒が参加

1 回目と同様、国際交流員や留学生との交流を実施予定。留学生の自国の紹介や伝統的な遊びなどで交流を行う。

【姉妹校とのオンライン交流】

令和 8 年度は、姉妹校との書簡を交わし、交流ができる状態になれば、オンライン交流やカナダへの留学希望者を募り、交流が再開できるように計画していく。